



公 募 要 項

本助成プログラムは、特定非営利活動法人関西 NGO 協議会と宗教法人真如苑の協働事業として、関西地域を主なる活動拠点としている国際協力 NGO、特に小規模、比較的経験の浅い NGO の活動を支援し、その発展に寄与することを目的としています。

助成資金は真如苑信者からの寄付によるもので、この寄付が有効に活用されるよう、本要項にそって助成団体を公募します。

1.対象団体

- 関西二府四県(大阪・京都・兵庫・滋賀・奈良・和歌山)に拠点を置く国際協力 NGO
※法人格の有無は問いませんが、民主的で開かれた組織運営がなされている必要があります。
- 応募は 1 団体につき 1 件のみとし、プロジェクト実施型プログラム助成については、小規模、比較的経験の浅い NGO を優先します。(財政規模 2,000 万円/年以下優先)

※第一次審査を通過した団体は、最終審査会に必ずご参加ください。

※2024 年 7 月頃に開催される採択団体による事業進捗中間共有会、2025 年 1 月頃に開催される最終報告会及び、2024 年 1 月 15 日までに報告書の提出ができることが申請の条件です。

下記については必須要件です

政治活動や宗教活動を主たる目的とした団体でないこと。

特定の公職者(候補者含)または政党を推薦、支持、反対することを目的とした団体でないこと。

反社会的勢力(暴力団、暴力団構成員、準構成員、暴力団関係企業、総会屋など)でないこと。

2.助成対象期間

(1)2023 年 12 月 1 日(覚書作成後)から 2024 年 11 月末日までに終える事業を対象とします。

(2)すでに実施中で 2024 年度以降も継続する事業も応募できます。この場合、上記(1)の期間中に実施される部分が助成の対象となります。

(3)2024 年 7 月頃に採択団体による事業進捗中間共有会、2024 年 1 月頃に最終報告を実施します。時機となりましたら案内をしますので、出席をお願いします。

(4)2025 年 1 月 15 日までに事業実施報告書(事業内容・事業収支)の提出が条件です。(収支報告には、領収証(コピー可)を添付すること)

3.事業の実施場所

国内、海外を問いません。

4.採択予定件数と助成金額

■組織基盤強化型プログラム:1団体 60万円を上限とする。(1団体の採択を想定)

■プロジェクト実施型プログラム:1団体 30万円を上限とする。(総額 60万円、2~3団体の採択を想定)

※両者とも選考の過程において、申請金額を減額して助成決定する場合があります。

※助成額は、対象事業の全体経費の80%以内とします。

5.助成対象事業

国際協力団体(多文化共生を含む)の「組織基盤強化活動」または「国内外でのプロジェクト実施」を対象とする。

「組織基盤強化活動」:団体の組織基盤強化に必要な活動に伴う費用

「国内外でのプロジェクト実施」:事業の強化・プロジェクト実施のために行う新規事業、或いは既存事業の拡充・サービス向上に必要な活動に伴う費用

※提案するプロジェクトが組織基盤強化かプロジェクト実施かが不明な場合は、必ず事務局へ事前の確認をお願いします。

6.助成対象経費

人件費、講師謝金、コンサルティング費、会議費、機材・什器・備品購入費、交通費・通信費、印刷費など

※組織基盤強化に伴うコンサルティング費は、本助成に申請する内容について、地域の中間支援組織などの団体や、公認会計士、弁護士、中小企業診断士などの専門家に「助言・支援」を依頼した際の対価として支払う費用を意味します。

【人件費及び管理費に関して】

■組織基盤強化活動

人件費:本助成事業に関する人件費を本助成金額の25%を上限として認めます。

管理費:本助成事業に関する管理費を人件費の20%を上限として認めます。

■国内外でのプロジェクト実施

実施団体の人件費は認めませんが、管理費を本助成金額の10%を上限として認めます。

7.関西地域 NGO 助成プログラム説明会

8月19日(土)10時~11時にオンライン説明会を開催し質問も受け付けます。申請を検討してい

る団体は、可能な限りご参加いただけるようお願いいたします。参加が難しい方も当日の説明を録画し、視聴いただけるようにします。なお、申請における質問・コンサルテーションは随時対応いたします。説明会申込・相談 担当:栗田 yoshinori.kurita@kansaingo.net

8.申請書類

(1)助成プログラム申請書・収支予算書

(2)添付書類

- ①定款、あるいはそれに準じる団体規約・設立趣意書など * 関西 NGO 協議会加盟団体は不要
- ②運営責任メンバー(役員)名簿 * 関西 NGO 協議会加盟団体は不要
- ③団体の事業報告書(なければニュースレターなど)
- ④2022 年度決算書類(貸借対照表、活動計算書、財産目録※)ならびに 2023 年度予算書(団体設立後、最初の決算を終えていない場合は、今年度の予算書のみで結構です)
- ⑤助成金を 10 万円以上の物品購入、ウェブサイト制作費、修繕工事に充てる場合は、見積書やカタログの添付をしてください。ただし、備品購入目的のみの申請内容は受け付けできませんのでご注意ください。

※決算書類について、貸借対照表の提出は必須とします。ただし、活動年数が短く、決算書がない団体は、締め切りまでに提出が可能な決算書をご提出ください。

9.申請方法

上記 8.申請書類を用意のうえ、データにて以下メールアドレスへ提出をお願いします。

関西 NGO 協議会 担当;栗田 knc@kansaingo.net

10.申請受付期間

2023 年 8 月 15 日(火)～10 月 10 日(火)正午必着

10 月 25 日(水)までに第一次審査通過団体を通知します。第一次審査通過団体は、11 月 25 日(土)に予定されている最終審査会に必ず参加してください。

11.審査方法および結果通知

- (1)選考は、外部有識者等で構成される審査委員会により厳正に行われます。
- (2)第一次審査:2023 年 10 月 25 日(水)までに結果を通知いたします。
- (3)最終審査:一次書類審査通過団体を対象に対面型プレゼンテーション形式を予定
日時:2023 年 11 月 25 日(土)の午後を予定

※追って御連絡をいたしますが、第一次審査通過団体は必ずご参加ください。

会場:大阪梅田周辺の会場を予定

(4)審査基準

以下の基準をもとに総合的に判断します。

■組織基盤強化

・組織が抱えている課題が明確に分析され、目的と手段との合理的関連性、必要性があるかどうか、改善を図ることで基盤強化がおこなわれ、活動を通じて関西地域における国際協力、多文化共生の発展に貢献できるかどうか。

■プロジェクト実施

・プロジェクトの実施が必要となる背景・理由を明確にし、申請したプロジェクトを実施することで、その課題の解決に寄与できるものかどうか。

■共通

・課題解決への寄与が期待でき、団体の次の活動につながる将来性があるか。

・費用、予算の妥当性と実現可能性が見込まれるものかどうか。

・関西地域における、国際協力活動(多文化共生を含む)にかかわる人材の育成や団体の発展に貢献できるものかどうか。

・関西地域における、ボランティア、インターン、支援者・寄付者など幅広い層からの理解とサポートを得て実施しようとしているものかどうか。

(5)最終結果は11月下旬にメールで通知します。

(6)必要に応じて、追加資料のご提出等をお願いする場合があります。

(7)審査の詳細に関するお問い合わせには一切対応できませんので、ご了承ください。ただし、不採択の場合、不採択の理由を各団体にフィードバックする予定です。

12.その他

(1)助成金の交付は2023年12月を予定しています。

(2)虚偽の記載や資金の不適切な使用等が判明した場合、助成金全額又は、一部を返還いただく場合があります。経費支出に関して迷われた場合、事務局に遠慮なく相談してください。

(3)**本助成を受けて実施する事業について、報告やウェブサイトを含む広報媒体に掲載する際、「関西地域 NGO 助成プログラム(関西 NGO 協議会・真如苑共催)」という文言の記載とロゴを掲載してください。**また、報道で取り上げられた場合は、記事コピーやビデオ等を関西 NGO 協議会に提出いただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先・相談先】

(特活)関西 NGO 協議会 13:00~18:00/火曜日から金曜日)

担当:栗田 yoshinori.kurita@kansaingo.net TEL:06-6377-5144

以上